

NPO 京都コミュニティ放送
第 129 回 番組審議会 議事録

開催日時：2019 年 2 月 25 日（月）10：30～12：00

会 場：イヌイ四条ビル 3 階「flag 四条」

出席委員：竹下清 岡本卓也 中村正 隅井美沙子 ジェフ・バーグランド 福井秀彦

欠席委員：小泉杏菜

局側委員：松岡千鶴 藤本香

■ 審議番組 「新井光一の思い出は、歌にのって」

（毎月第 1 日曜日 21 時から放送の 30 分番組）

■ 番組審議

冒頭、番組オーナー新井光一さんから番組趣旨の説明があった。

去年の 7 月から月 1 回の番組をスタートした。現在 59 歳、来年還暦を迎える。皆を応援する番組を目指している。

2 月の放送を聞いて審議に入った。

- ・いつも語り足りない気がしている。今度 45 分番組にしてみようと思う。（新井）
- ・トーク内容は良いのではないか。ただギターの演奏速度とおしゃべりの速度がずれている為、おしゃべりとギターが喧嘩しているように聞こえる。
- ・ベースになる進行表は作っている。（新井）
- ・番組の長さが 15 分でも 30 分でも 45 分でもすべきことは一緒。曲、ゲスト、進行の 3 つで構成される。曲はちゃんと紹介する方が良い。
- ・自分が生まれる前の話題だった。何故そのゲストを呼んだのか説明があると、リスナーとの接点生まれるのではないか。
- ・安心して聞くことが出来る番組だった。
- ・ゲストと新井さんのトーンが似ていた。新井さんの個性を前面に出した方が良い。最初の節分の話でも新井家ではという話題からゲストに振ると、つながりが生まれる。
- ・京都ならではの話題も取り上げて、リスナーに語りかけると、良い感じの番組になる。
- ・自分の番組だという思いを前面に出した方が良い。
- ・新井さんのオリジナル曲をギター演奏と共に 30 秒程度歌ってから、オープニングトークに入ると新井さんの番組らしさが出るのではないか。
- ・4 月から装いも新たに番組をスタートしようと考えている。皆さんの意見が大変参考になった。

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は 2019 年 3 月 31 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は 2019 年 3 月 31 日からホームページで公開した。